

UHF会話用発信機
単三電池二本タイプ
ULX-40

ULX-40は、単三電池を使用し、発信時間の長さを追求した発信機です。

単三アルカリ電池で、約420時間、同マンガン電池で約260時間の電池寿命があります。なお、単三リチウム電池は、アルカリ電池以下の電池寿命しか得られません。

受信できる範囲は、使用状況により大きく変化します。

発信側(ULX-40)、受信側(UZ-10など)がお互いに見通せる位置関係にあるのがベストです。

ULX-40が部屋内にあった場合、窓のある側で受信しなくてははいけません。距離が近くても、窓のない側では受信できない場合があります。

ULX-40が高層階建物の部屋にある場合、建物の直下より、少し離れた「部屋が見える」地点のほうがより良好に受信できます。

ULX-40に使用しているマイクはきわめて感度の高いコンデンサーマイクです。

同じ部屋内であれば、驚くほど小さな音でもひろうことができます。常時作動音の出る電気製品の近くなどは避け、高めの位置にセットしたほうが良好な結果が得られます。

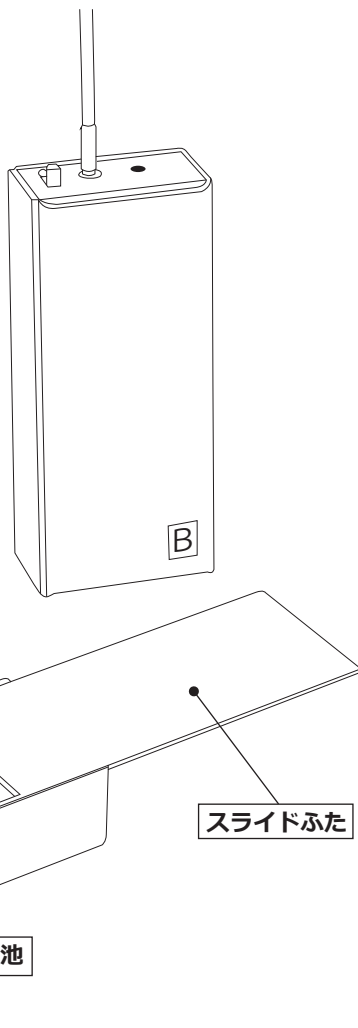
付属アンテナをアンテナ端子にねじこみ、電源スイッチを赤丸側にするると発信を開始します。

電池交換はスライドふたをずらして行います。

内部シール通りにプラスマイナスを間違えないようセットしてください。

向きを間違えると発信しないのはもちろん、回路が破損する場合があります。

アンテナは電波の周波数に合わせた最も効率の良い長さになっていますので、短くカットしたりしないでください。



ULX-40 製品仕様

- 外寸/31×70(73)×18mm・アンテナφ2(4)×220mm●重量/116g(アルカリ電池含む)・アンテナ4g●電源・電池寿命/単3形電池(1.5V)2本・約420時間(アルカリ電池)・約260時間(黒マンガン電池)・約190時間(赤マンガン電池)●送信チャンネル/UHF帯A・B・C●マイク有効範囲/周囲半径15m程度●リチウム電池/単3形リチウム電池(1.5V)は不適です…アルカリ電池より発信時間が短くなります(350時間程度)